

【愛知県稲沢市】【愛知労働局ハローワーク一宮】

地域企業の障害者雇用促進のため、地方自治体との連携により「障害者雇用促進キャンペーン」を実施

【課題・目的】

企業における法令遵守意識の高まりにより、障害者雇用義務についての認識が一定浸透しつつあるなか、依然雇用率未達成の企業に対し、雇用へのさらなる動機付けを行う。

【実施概要】

管内稲沢市との協議により、毎年9月「障害者雇用促進キャンペーン」事業を実施。ハローワーク・市・地域経済団体・地域障害者団体の幹部が共同で、対象企業を集中的に訪問。障害者雇用促進指導、雇用にかかる各種助成制度の周知等を行う。



【役割分担】

【稲沢市】

- ◆ 対象企業および地域各団体と調整の上、訪問計画策定。
- ◆ 企業訪問時には、主に市長名による「雇用促進メッセージ」の伝達、意見交換、市独自の助成金「障害者特別雇用奨励金」制度周知を実施。

【ハローワーク】

- ◆ 「障害者雇用状況報告」実績に基づき、対象事業所を選定。
- ◆ 企業訪問時には、主に法定雇用率達成指導、および国の助成金制度周知を実施。

<稲沢市コメント>

障害者雇用率の向上のため、ハローワークと共に企業訪問、面談により周知が出来、成果が出ている。

<労働局コメント>

障害者雇用率未達成企業に対し自治体の独自制度周知も併せ、効果的な助言指導が実施できた。

【効果】

法令遵守のみならず、地域社会における企業の社会的責任の観点からも働きかけを行なうことにより、障害者雇用についての意識向上を実現。